

ミニパネ 2

埼玉葛北障がい者生活支援センター ふれんだむ
埼玉葛北障がい者地域活動支援センター ふれんだむ
岩上洋一

社会的入院者の退院支援とは

- ・ そんなに難しいことではないけれど……
- ・ 退院支援とは、人生の選択権を再獲得すること
- ・ 精神障害者の社会的復権は、国・都道府県の使命
- ・ 社会的入院者の退院支援は、国民の課題であり、地域の課題
- ・ 地域の課題は、旧精神障害者地域生活支援センターの課題
- ・ 精神保健福祉士は、精神障害者が社会的復権を獲得するための仕事人
- ・ 医療機関と地域との協働が、歴史を塗り替える
- ・ 医療機関が、退院をすすめることができない現状
- ・ 医療機関への依頼は、県の仕事
- ・ あくまで協力させていただく姿勢で太陽になる
- ・ 医療機関も選択肢を獲得することになる
- ・ 対象者は医療機関が選定
- ・ 自立支援員には、市民感覚が必要
- ・ グループ活動、見学と体験、当事者との交流、ピアサポートが効果的
- ・ 退院は目標ではない、自分らしく生きることをめざす
- ・ 10年間の目標設定は、実は残酷なこと
- ・ 県全域で様々なモデルをつくる
- ・ 生活保護が退院事業のカギを握る
- ・ あくまで権利擁護の視点
- ・ ニーズが、新たなサービスを生み出す
- ・ 医療機関も変わります
- ・ 精神科に入院している多くの知的障害者
- ・ 障害保健福祉圏域を越えた医療機関の開拓
- ・ 知的障害者を支援している相談事業所との協働
- ・ あらたな社会的入院者をつくらないために
- ・ ひきこもる精神障害者の支援
- ・ 都道府県に退院支援コーディネーターの設置が必要
- ・ 誰をその気にさせるのか？
- ・ 小さな一歩が、大きな波動になる
- ・ 都道府県相互の協力・牽制・視察
- ・ ……一番大切な仕事です。